

## 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

# ドイツの世界遺産



ドイツには世界遺産がいくつある？

ドイツには38か所もの世界遺産があり、登録件数はフランスと並んで世界第4位となっています。これはとても嬉しいことです！

ドイツの世界遺産には歴史と密接に関わっている教会やお城が多いですが、現代的なデザインのものや自然遺産もあります。

今年の6月に、日本では富士山が世界遺産になりましたね。同じ時にドイツのベルクパーク・ヴィルヘルムスヘーエも世界遺産になりました。ベルクパークは1700年頃、バロック庭園として造られました。18世紀から19世紀に一部がイギリス式の風景庭園に造り替えられています。絶対主義の建築芸術の例として、特別に保全するに値する文化遺産であるとして認定されました。その世界遺産は下野市の姉妹都市と同じヘッセン州にあります。姉妹都市とも近いですよ！平成23年度に実施された下野市中学生海外派遣事業の中で中学生たちはここに行っ

てきました。世界遺産になる前ですが、歴史的に価値のある場所に行ってきたというのはすごくないですか？

他の世界遺産は、ドイツで最初に登録されたアーヘン大聖堂（1978年）です。1978年に、「建築様式と歴史的芸術の建築物アンサンブル」としてユネスコ世界遺産に登録されました。このアーヘン大聖堂は、786年にフランク王国のカール大帝がアーヘンの町に宮廷礼拝堂として聖マリア教会を建設したことに始まります。後に増築が行われ、複数の様式が入り混じった大聖堂になります。カール大帝は、フランク王国から分かれた神聖ローマ帝国及びフランス王国の歴史において重要視されており、ドイツ史とフランス史の中で共に偉大な国王としてみなされています。また、古典ローマ、キリスト教、ゲルマン文化の融合を体現した人物として評価されています。そのような歴史ある建築物を見ると、ドイツは他国との関わり合いが多く、その影

響も大きかったということが分かると思います。

### 世界遺産のお城

教会以外の歴史ある重要な建築物としてはお城があります。世界的に有名なノイシュヴァンシュタイン城は実は世界遺産ではありません。他にも歴史的に有名なお城がたくさんあります。世界遺産にもなっているのはヴァルトブルク城です。中世に建てられたお城の中で最も保存状態の良いものです。900年の歴史があります。建てはじめたのは1067年ですが、それから何世紀にも渡ってロマネスク様式、ゴシック様式、19世紀の建築様式で増築され、現在の姿になっています。ヴァルトブルク城には、ドイツの宗教に深く影響を与えたマルティン・ルターが新約聖書をドイツ語に翻訳した部屋も残されています。

風景がとても綺麗な中部ライン渓谷も世界遺産です。ドイツで最も古い文化圏の一つであるだけではなく、有名なワインの産地となっていて、ブドウ畑の中の古城を見ることができます。とても素敵ですよ。

世界自然遺産としては、メッセル採掘場の化石発掘現場、ワッデン海、古代ブナ林群です。ドイツ

には本当に様々な観光スポットがありますので、行くことがあったら文化と自然の融合を味わっててください！

**国際交流員コラム「ザブリーナ」第21回**

**ドイツへプチ旅をしましょう！**

上のコラムに書いた世界遺産についてもっと知りたい！興味がある！という方はぜひ参加してください。

パワーポイントを使つてのプレゼンテーションでドイツの世界遺産を紹介します。

素晴らしい世界遺産の写真を見たら、絶対ドイツに行きたくなると思いますよ！一緒に写真を見て、短い旅に出てみませんか？

■日時 2月22日(土)  
午前10時～正午ごろ

■場所 国分寺公民館 視聴覚室

■参加費 無料

■申し込み期間 2月12日(火)～21日(金)

※事前申込されていない方も大歓迎ですが、申し込みをしていただければ幸いです。

■問い合わせ先 生活安全課  
☎(40)5555  
✉sia.shimotsuke@gmail.com



携帯電話 市ホームページ ■人口と世帯(1月1日現在)  
人口/ 60,279人(-1)、男性/ 30,036人(-1)、女性/ 30,243人(±0)、世帯数/ 22,347世帯(+11)



**TAKE FREE**

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。